

事業番号	事務事業名	成年後見人制度利用支援事業費	所管課名	保健福祉課	令和 2 年度課長名	水島 剛
24189	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	介護保険係	担当者・シート作成者
	施策名	14	高齢者福祉の推進	根拠法令等	介護保険法(平成9年法律第123号)	

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	①町長が成年後見等開始審判申立を行う場合、申立書類の作成、関係機関との調整を行う。本人に費用の支払い能力がある場合は、後日求償を行う。 ②本人の所得等に応じて成年後見人の報酬を助成 ③年度当初に公益財団法人 リーガル・エイド岡山と町長による成年後見申立てに関する相談等のために委託契約を締結し、毎月実績に基づきリーガル・エイド岡山から請求書が送付、確認後、委託料を支払う。	「地域支援事業の実施について」(平成18年6月9日老発第0609001号厚生労働省老健局長通知)が施行され、市町村は地域の実情に応じ、高齢者に対し、自立した日常生活を営むことができるよう支援するために、必要な事業を実施することとなり、鏡野町でも成年後見制度利用支援事業を実施することとなった。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 65歳以上の町民	ア 65歳以上の町民人口	人	見込 実績	4,750 4,740	4,750 4,747	4,694 4,757	4,788	4,720
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 高齢者の権利を擁護し、住み慣れた地域で安心して日常生活を送ってもらおう	ア 成年後見制度利用費用を負担してもらった人数	人	目標 実績 達成率	5 9 180.0%	5 4 80.0%	5 5 100.0%	5	5 100.0%
イ	イ 町長申立てにより成年後見等の利用をすることになった高齢者数	人	目標 実績 達成率	2 0 0.0%	2 1 50.0%	2 1 50.0%	2	2 50.0%
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 成年後見人等報酬の支払い	ア 成年後見人等報酬支払回数	回	目標 実績 達成率	5 9 180.0%	5 4 80.0%	5 5 100.0%	5	5 100.0%
イ 定例会・情報交換会の開催	イ 定例会・情報交換会開催回数	回	目標 実績 達成率	12 12 100.0%	12 12 100.0%	12 6 50.0%	6	6 100.0%
ウ 町長による成年後見等申立て	ウ 町長による成年後見等申立件数	件	目標 実績 達成率	2 0 0.0%	2 4 200.0%	2 1 50.0%	2	2 50.0%

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 24		款 05		項 02		目 05		大事業 中事業					事業番号
	介護保険特別会計(保険事業助定)		地域支援事業費		包括的支援事業・任意事業費		任意事業費		成年後見人制度利用支援事業費					
	30年度実績	1年度実績	2年度実績	3年度見込	4年度見込	前年比	決算(千円)	30年度実績	1年度実績	2年度実績	3年度見込	4年度見込	前年比	
国庫支出金	994	981	1,197	1,057	1,079	216	国庫支出金	674	479	626	593	566	147	
県支出金	497	490	599	529	539	108	県支出金	338	239	313	297	283	74	
町債							町債							
その他特財	497	490	599	529	539	108	その他特財	338	239	313	297	283	74	
一般財源	560	586	715	620	641	129	一般財源	379	286	374	346	336	88	
合計	2,548	2,548	3,110	2,735	2,798	562	合計(A)	1,729	1,244	1,626	1,533	1,468	382	
財源名称	国:地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)		従事正職員人数		1	1	1	1	1					
	県:地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)		延べ業務事務時間		12	12	12	12	12					
	地域支援事業繰入金(包括的支援事業・任意事業)		人件費計(千円)(B)		41	42	40	40	40				-2	
	最終予算額 3,110 千円		予算執行率		52.2%	トータルコスト(A+B)		1,770	1,286	1,666	1,573	1,508	380	
主な支出事業内容(予算)	扶助費		1,680 千円		主な支出事業内容(決算)	扶助費		1,128 千円						
	委託料(物)		990 千円			委託料(物)		429 千円						

事業番号	24189	事務事業名	成年後見人制度利用支援事業費	所管課名	保健福祉課
------	-------	-------	----------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 平成18年度からの介護保険法の改正と「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律(平成17年法律第124号)」の制定により開始したが、高齢者虐待の防止と権利擁護が極めて重要なものとなってきている。また、高齢者虐待の認知件数、成年後見制度を必要とする高齢者も増加傾向にある。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯 平成21年7月からリーガルエイド岡山と高齢者虐待防止アドバイザー契約を締結しているが、平成21年度に3回の会議を実施しただけで、その後は活動実績がなかった。平成24年8月からは当該契約に基づく月例会議として偶数月に高齢者虐待防止チーム定例会を奇数月に高齢者虐待防止・成年後見制度情報交換会を開催している。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか? 司法関係者や地域包括支援センター職員からは、当町での町長による成年後見等開始審判申立と、その後の成年後見人報酬への助成を積極的に実施することが求められている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	高齢者が、地域において、安心して尊厳のある生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点からの支援を行うことを目的とする事業であり、高齢者福祉の推進に結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	介護保険法・高齢者虐待防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき事務を進めており、妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	介護保険法に規定されている地域支援事業であり、対象と意図を見直す余地はなく、妥当である。
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	認知できていない虐待や、支援を必要とする高齢者は存在すると思われ、制度等の周知が必要である。また、権利擁護センターを設置し、市民成年後見人を養成することで、制度の充実が図れる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	家庭力、地域力が希薄化した現在、高齢者の権利を擁護するために廃止・休止はありえない。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	虐待対応のマニュアルを作成し、それに基づきその都度対応等協議している。
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	最小限の事業費にて実施しており、削減余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	最小限の人件費にて実施しており、削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	支援を必要とする高齢者について権利擁護を行う事業であり、受益者負担は公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	認知できていない虐待や、支援を必要とする高齢者は存在すると思われ、制度等の周知が必要である。また、権利擁護センターを設置し、市民成年後見人を養成することで、制度の充実が図れる。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 制度等の周知を行う。権利擁護センターは設置が完了し、市民後見人の養成も4名が登録されている。中核機関の設置について検討をおこなう																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								